恋ぬ花

本調子



一、庭や雪降ゆい　梅や花咲ちゅい
※にわや　ゆちふゆい
※んみや　はなさちゅい
無蔵が懐や　真南風ど吹ちゅる
※んぞが　ふちゅくるや
※まふぇどぅ　ふちゅる

二、ぬがし我が庭や　梅や咲かなそて
※ぬがし　わがにわや
※んみや　さかなそてぃ
毎夜鶯の　通て鳴ちゅが
※めゆ　るうぐいしぬ
※かゆてぃ　なちゅが

三、波の上に行ちゅみ薬師堂に行ちゅみ
※なんみんに　いちゅみ
※やくしどーに　いちゅみ
なりし薬師堂の　裏やましやあらに
※なりし　やくしどーの
※うらやましや　あらに

四、波の上の開鐘や　首里の開鐘と思て
※なんみんぬ　けーじょーや
※すいぬ　けーじょーとぅむてぃ
里うくちやらち　我肝やむさ
※さとぅう　くちやらち
※わちむ　やむさ